明治二十五年三月三十一日　第三種郵便物認可

変更した事項
名称　札刈港南防波堤立標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
明弧　削除
高さ　地上から構造物の頂部まで四・九メートル
記事　この立標の上部に簡易な灯火（赤色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　北電知内発電シーバース灯
位置　北海道上磯郡知内町（北電知内発電シーバース）
北緯　四一―三五―〇五
東経　一四〇―二六―〇四
変更した事項
一　附属施設
㈠　副灯一個
イ　灯質　モールス符号白光毎一二秒にU（・―）
ロ　光度　実効光度二〇カンデラ
ハ　光達距離　平均水面上から灯火まで一五メートル
ニ　高さ　三・〇海里
ホ　設置場所　本灯の東方約六六メートル
ヘ　記事　副灯一個は、本灯に同期している。
㈡　レーダー反射器
二　北海道電力株式会社管理
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　関根港第二西防波堤灯台
位置
所在地　青森県むつ市（関根港第二西防波堤外端）
北緯　四一―二二―一七
東経　一四一―一三―四四

変更した事項
名称　関根港第二西防波堤立標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
明弧　削除
高さ　地上から構造物の頂部まで四・九メートル
記事　この立標の上部に簡易な灯火（赤色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　陸前大浜港南防波堤灯台
位置
所在地　宮城県東松島市（大浜港南防波堤外端）
北緯　三八―一九―〇七
東経　一四一―〇九―五七
変更した事項
名称　陸前大浜港南防波堤立標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
明弧　削除
高さ　地上から構造物の頂部まで四・九メートル
記事　この立標の上部に簡易な灯火（赤色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　秋田国家石油備蓄基地シーバース灯
位置
所在地　秋田県秋田船川港船川区（船川防波堤灯台の南南西方約一・九キロメートル）
北緯　三九―五一―二七
東経　一三九―五一―三五
変更した事項
一　附属施設
㈠　副灯二個
イ　灯質　モールス符号白光毎一五秒にU（・―）
ロ　光度　実効光度九〇カンデラ
ハ　光達距離　平均水面上から灯火まで一〇メートル
ニ　高さ　五・〇海里
ホ　設置場所　本灯の北西方約二七〇メートル及び南南東方約二二〇メートル
ヘ　記事　副灯二個の灯火は、本灯に同期している。
㈡　レーダー反射器
二　独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構管理
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　ふくしま絆洋上サブステーション施設灯
位置
所在地　小良ケ浜灯台（福島県富岡町）の東南東方約一九キロメートル
北緯　三七―一八―三九
東経　一四一―一四―二四
変更した事項
位置
所在地　小良ケ浜灯台（福島県双葉郡富岡町）の東南東方約一九キロメートル
北緯　三七―一八―三九
東経　一四一―一四―二四
記事　一　本灯は、洋上サブステーション施設デッキ上の四隅に各一基設置されていて、四基の灯火は同期している。
二　洋上サブステーション施設での水面上から一八メートルまでの全周を黄色で塗装している。
三　資源エネルギー庁管理
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　千葉港極東石油シーバース灯
位置
所在地　千葉県千葉港千葉区（千葉灯標の南方約五・七キロメートル）
北緯　三五―三一―〇三
東経　一四〇―〇二―一三
変更した事項
一　附属施設　副灯二個
㈠　灯質　モールス符号白光毎一〇秒にU（・―）

名称　横須賀港海上自衛隊吉倉南桟橋灯柱
位置
所在地　神奈川県横須賀港（海上自衛隊吉倉南桟橋外端）
北緯　三五―一七―二五
東経　一三九―三九―一二
変更した事項
名称　横須賀港海上自衛隊吉倉南桟橋灯
塗色及び構造　削除
高さ　平均水面上から灯火まで九・五メートル
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　下荘港西防波堤灯台
位置
所在地　大阪府阪南市（下荘港西防波堤外端）
北緯　三四―二〇―四一
東経　一三五―一二―三一
変更した事項
名称　下荘港西防波堤立標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
明弧　削除
高さ　地上から構造物の頂部まで四・九メートル
記事　この立標の上部に簡易な灯火（赤色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日

二　極東石油工業株式会社千葉製油所管理
㈥　記事　副灯二個は、本灯に同期している。
㈤　設置場所　本灯の北東方約二〇〇メートル及び南南西方約一八〇メートル
㈣　高さ　平均水面上から灯火まで八・七メートル
㈢　光達距離　六・五海里
㈡　光度　実効光度二九〇カンデラ